

⑥福生市地域新エネルギービジョンの策定後の取組み

『福生市地域新エネルギービジョン』を受けた主な事業は、

- A. 市役所新庁舎建設計画：天然ガス・コジェネレーション、太陽光発電システム、地中熱利用熱源システム、雨水再利用などの計画化。
- B. 風力発電と太陽光発電の導入：福生第六小学校では、ビオトープを設置し、風力発電と太陽光発電による水循環のためのポンプを稼動。
- C. ふっさ環境フェスティバルでの普及啓発：燃料電池自動車やソーラーカー、ペレットストーブ、太陽電池、ソーラークッカーなどを展示。
- D. 市民環境大学の実施：フォーラムを開催し、「環境が天気を変えた?!」をテーマに気象専門家による基調講演。講座では「地球温暖化について考える」「自然エネルギーについて考える」をテーマとして専門家による講演を実施。
- E. エネルギーフォーラムの開催：3月「あなたは地球を愛していますか？」をテーマに講演会と新エネルギービジョン報告会の実施。8月「企業戦略から見る地域エネルギービジネスの可能性」と題し、研究者による講演会の実施。
- F. 環境学習教員研修の実施：教育委員会と協力し環境学習教員研修を実施。プログラムのなかに「地球温暖化」を取り入れる。
- G. 公立福生病院建設計画：病院の建替えに伴い天然ガス・コジェネレーションの導入検討。
- H. 福生エネルギー市民会議の開催：市民の立場から地球温暖化対策を考える市民会議の開催。
- I. 地元説明会の実施：市内10ヶ所で省エネルギー・新エネルギーの説明会の実施。
- J. 『福生市地域新エネルギー詳細ビジョン（本ビジョン）』策定作業

などを実施しました。